



苫 企 号
平成19年4月26日

国土交通省道路局長 様

苫前町長 森 利 男



中期的な計画の作成にあたっての意見書の提出について

平成19年4月2日付け国道企第114号により通知ありました標記の件について、別添のとおり意見書を提出いたしますので、よろしくお取計らい願います。

(企画振興課まちおこし係)

今後の道路施策や道路の整備・管理についての意見

重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・留萌中部圏においては、医療制度改正を受け、中核都市及び大都市に医療を依存している割合が高く、深川留萌自動車道や国道232号線などが緊急搬送道路として、位置づけされていていところでもあります。
- ・そのため、地域で安全・安心に暮らすことができる現道の強化が重要であり、さらに、代替性及び補完性（台風・大地震・冬期間における地吹雪による通行止めを含め）の機能を高めた道路整備を、重点化を進める上で特に優先度の高い政策として、取り組む必要があります。



(上記を受けた苫前町の重点施策路線)

- ・深川留萌自動車道の整備促進
- ・国道239号線の通行規制区間の解消、安全性の向上
- ・一般道道苫前小平線
- ・一般道道力昼九重線
- ・一般道道霧立小平線

効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・積雪寒冷地域における生活・生産活動の制約を克服するために、国・北海道・市町村がそれぞれ管理する道路を除雪しているところではありますが、道州制特区推進法の仕組みを活用しながら、一元的(包括して)に実施できる体制を構築し、徹底したコストの縮減とスピーディーな道路維持に、取り組む必要があります。

その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- ・地域の課題や北海道を取り巻く環境に対応した道路整備を実施しているところではありますが、併せて、災害情報や緊急事態に対応した情報伝達システムの構築を図る必要があります。
- ・そのため、災害・事故時において連絡の取れない区間を解消するために、移动通信サービス提供事業者と連携を図った道路整備に、取り組む必要があります。



(移动通信サービス提供事業者との連携を図る必要がある重点政策路線)

- ・一般道道苫前小平線
- ・一般国道239号線